

指定候補事業者選定基準（サービス共通）

評価基準
1 地域密着型サービス事業の基本理念・実施方針
（１）地域密着型サービス事業の基本理念・実施方針・事業予定地の選定理由
① ・地域密着型サービス事業に対する法人の理念や運営に対する方針は市の方針に沿ったものか。
② ・利用者個人の尊厳を保持し、利用者の意思及び人格を尊重した介護サービスを提供する理念を認識しているか。（プライバシーの保護、個人情報の管理等）
③ ・事業予定地を選んだ理由は、予定地の現状を適切に分析したものとなっているか。
2 企画提案の内容
（１）資金計画、整備計画等の状況
① ・資金計画は妥当かつ現実的であるか。（借入比率が過大になっていないか等）
② ・収支見込は妥当かつ現実的であるか。（常に最大限の収入を見込んでいないか等）
③ ・事業スケジュールは妥当かつ現実的であるか。（土地、建物、資金等）
④ ・事業所開設にあたり、従業員の確保が見込まれるか。
⑤ ・運営する事業者の経営状況は安定しているか。
⑥ ・業務継続計画についての具体的な方針・考え方を有しているか。
⑦ ・収入減少などに対応し、事業を継続できる自己資金を有しているか。
⑧ ・事業計画が具体的かつ詳細に示されているか。

評価基準
⑨・利用料の総額は、低所得者に配慮されたものになっているか。
⑩・科学的介護情報システム（LIFE）の活用など、効果的な介護への取組がされているか。
⑪・ICTの推進、介護ロボット等テクノロジーの活用など従業員の業務負担軽減のための取組がされているか。
（２）代表者・管理者の経歴
①・代表者への就任に必要な研修をすでに受講している若しくは、計画しているか。
（３）事業を運営するに足る実績・経験があるか、他市町村における同一あるいは他の介護サービス事業運営の実績
①・同様の介護保険サービスや社会福祉施設を運営し、運営に必要なノウハウを有しているか。
３ 施設・設備に関すること
（１）土地の有効活用
①・事業予定地の有効活用についての考え方
（２）立地状況（敷地面積、周辺環境等）
①・立地条件は適切か。（公共交通網、緊急車両の進入、駐車スペース等）
②・ハザードマップ上の危険区域に該当していないか。該当している場合には、適切な措置（用地の嵩上げ等）を予定しているか。
③・住宅地や公園などが近いなど、利用者及び入所者の家族にとって良い立地になっているか。
④・日常生活圏域における同種の介護保険サービス提供状況等を勘案し、適切な配置となっているか。
（３）用地、施設確保の確実性
①・事業所用地及び建物の確保が確実に見込まれるか。

評価基準
(4) 施設の有効活用
① ・設備の有効活用に対する考え方
(5) 施設の面積・構造、設置基準への適合、消防設備の状況、防火安全対策、非常災害対策、車椅子トイレ、機械浴室など重度者への対応設備
① ・建物は耐震、耐火に関し、建築基準法等に沿ったものになっているか。
② ・建物は、周辺の建物・環境と調和が取れ、緑化、日照、景観、騒音、振動、ばい煙等に配慮されているか。
③ ・建物は、利用者にとってプライバシーが保たれ、張り合いや楽しみのある日常生活が送れるよう配慮されているか。
④ ・利用者及び職員の動線を考慮した施設設計及び設備配置になっているか。
(6) 職員の待遇への配慮した設備（福利厚生施設）
① 職員の待遇を考慮し、事務所、休憩室、更衣室などが整備されているか。
(7) 個人情報保護に係る設備
① ・個人情報保護のために設備（保管庫、鍵付きロッカー等）を整えているか。
② ・相談者が来た際にプライバシーを保護するような設備（専用の相談室等）を整えているか。
4 介護人材に関すること
(1) 人材の有効活用
① ・介護人材の有効活用に対する考え方
② ・介護人材の確保に対する考え方（外国人材の活用を含む）
(2) 研修受講者及び受講予定研修の状況、研修体制、スキルアップ計画について

評価基準
① ・能力・資格・経験等に応じた処遇が適切になされるよう、従業者のキャリアパスを明確化し、必要な研修計画を定めているか。
(3) 人材確保、離職防止に対する取り組み
① ・職員の離職防止、定着促進のための取り組みについて
② 職場内でのコミュニケーションの在り方についての考え方
(4) 雇用形態、職員の情報共有、健康管理について
① ・管理者の役割を明確化し、指揮監督する体制を整えているか。
② ・介護職員の職場環境、処遇改善に向けた具体的な考え方
5 利用者のケアについて
(1) 身体拘束等の虐待防止対策及び考え方
① ・虐待防止に関して十分な理解があり、定期的な研修を計画するなど積極的に取り組む姿勢があるか。
(2) プライバシーへの考え方
① ・プライバシーの確保についての検討はなされているか。
(3) 利用者の状態、意向に配慮したサービス計画作成の考え方
① ・利用者のケアに対しどのように考え、目標としているか。
② ・利用者の心身状態が重篤化した場合の他事業所との連携等の対応についての考え方
③ ・権利擁護に関して十分な理解があり、定期的な研修を計画しているか。
④ ・認知症についての理解、認知症ケアに関する具体的な取り組みを行う予定があるか。

評価基準
(4) 個人情報の管理方針と管理方法
① ・個人情報保護に関し、職員の守秘義務についての契約や定期的な研修が計画されているか。
(5) 苦情処理のための体制（苦情処理規定の策定状況）
① ・利用者や家族等の意見や苦情等に対し対応窓口を明確にし、迅速かつ適切に対応し、それらを職員同士で共有、運営に反映させるよう取り組む姿勢があるか。（苦情処理マニュアルの策定等）
6 非常災害、感染症等への対応
(1) 事故防止・安全対策
① ・非常災害発生時の対応マニュアルを作成し、避難訓練等の定期的な訓練を実施しているか。
② ・利用者の受傷や、感染症などの事故が発生した際に、行田市及び他の行政機関への報告について理解しているか。
③ ・損害賠償保険への加入など、利用者及びその家族への賠償に対応する体制を整えているか。
(2) 感染症対策
① ・感染症の予防や発生時の対応についてマニュアルを作成し、定期的な訓練を実施しているか。
(3) 施設における衛生管理体制
① ・事業所の衛生管理や職員の健康管理について方針を定めているか。
(4) 非常災害時の体制・対応
① ・非常災害発生時にも対応できるよう備蓄（食料、飲料水、介護用品等）計画を策定しているか。
② ・非常災害発生時にも対応できるような設備（自家発電機等）を設置しているか。

評価基準
7 地域との連携
(1) 開設にあたり地域住民の理解を得るための考え方及びプロセス
① ・事業所開設に関し、事業予定地の地域住民、自治会及び隣接地の地権者等への説明についてどのように考えているか。
② ・地域の一員として、自治会や老人会などの地域活動に参加し、地域住民との交流活動に積極的に取り組む姿勢があるか。
③ ・災害時の地域住民等の受入れなどを検討しているか。
(2) 運営推進会議に対する考え方及びメンバー構成
① ・行田市、地域包括支援センター、民生委員、地域ボランティア等との連携について、どのような計画を策定しているか。
(3) 医療・福祉機関等との連携
① ・協力医療機関が適切な範囲内に定められており、連携が確保される予定であるか。
8 独自提案等
(1) 独自の提案等、事業所運営の特色や工夫
① ・事業所の運営において特色や工夫を凝らしているか。